

子ども防災レンジャー募集要項

NPO 法人まちの防災研究会

■事業の背景

災害が多発する現代社会で、子どもたちへの防災教育は非常に重要で、自分自身で命を守ることのできる学びが必要となります。しかし、学校などでは時間的制約等により、十分な防災教育を受けることは困難な状況です。また、地域で子どもたちに防災を教える取り組みはあまり実施されてはいません。加えて、地域住民自身による防災・減災活動がより重要なこととなっていますが、実際に地域で活動している世代は60歳以上（主に男性）が中心となっており、多様な世代の参加が少ないのが実情です。しかし、防災・減災活動は地域住民の幅広い世代で取り組まなければ、大きな効果を得ることは困難なことだと考えます。

■事業の目的

1. 地域の住民団体が「子ども防災レンジャー（仮称）」制度（組織）を創設し、子どもたちが主体となり、災害から命を守る方法などを学び・考え、子どもたちの生きる力を育てます。

2. 子どもたち自身で、子ども防災レンジャーとしての活動方法を考えるとともに、地域での防災活動に積極的に参加し、地域の防災力向上を目指します。

3. 子どもたちの親世代にも地域防災の必要性の理解を促進し、多様な世代の地域防災活動への参加を促進し、より地域防災活動の活性化を図ります

上記の目的に賛同し、子ども防災レンジャーの実施を希望する地域（一般公募）を、当会が1年間、全面的に支援します。

■事業の流れ

本事業は、地域ぐるみ（自主防災組織・PTA・学校など）で「子ども防災レンジャー」を創設し、地域で育てていきたいと希望する地域を公募し、選定した地域での「子ども防災レンジャー」活動を、当会が1年間支援します。

■事業実施の概要とスケジュール

●事業概要

本事業は、地域の防災活動（子ども防災レンジャー）を当会が支援することを指します。地域内での呼びかけや、研修会の準備等は希望する地域で実施していただきます。当会が支援する内容は次の事項となります。

- ① 各種研修会（大人向け・子供向け）
- ② 子ども防災レンジャー認定書の発行
- ③ 防災ワークショップの実施
- ④ 子ども防災レンジャー用のヘルメット・ビブスの提供（数量に制限有）
- ⑤ 各種運営上の相談対応
- ⑥ その他必要に応じ

●スケジュール（あくまでも予定です。地域の状況に応じて組みなおします）

月		項目
2019・04	中旬	希望地区募集開始（5月15日締切）
05	中旬	実施地区選考・決定
	下旬	子ども防災レンジャー募集（6月中旬締切） ※対象：小学4年から中学3年 実施地域での事前協議（自主防・PTA・学校など）&研修会（大人向け：防災基本と子ども防災について）
06	中旬	子ども防災レンジャー任命式&ワークショップ(※1)
06~09		防災事業への参加【地域での防災訓練に参画】(※2)
11~01		子ども防災レンジャー『リーダー養成ワークショップ』の開催(※3)
02		今後の活動計画の策定

※1：ワークショップの開催

・防災に関して感じていること ・不安なこと ・何をやってみたいか などを話し合い、今後の活動内容を子ども防災レンジャー同士で考えます。地域の大人はサポーターとして補助。

※2：防災訓練への参加

・訓練内容の検討段階から、子ども防災レンジャーとして参画し、レンジャーとして担う役割を地域の大人と一緒に検討し、訓練に参画します。

※3：リーダー養成ワークショップ

・防災レンジャーとして学校や地域でどのような役割を担うのかや、今後メンバーがリーダーとして活動を継続するために、何が必要なのかなどをワークショップで考えます。

■実施希望地域募集期間

2019年4月10日～5月15日18:00まで

■募集地域 福井県内の地域（小学校区など）

■募集数 2～3地区（20～30名/地区）

■応募資格 本事業の趣旨に賛同した団体・連携組織としての応募とします。
※個人での応募はできません。

■応募方法 当会ホームページ（<https://www.machinobousai.jp/>）掲載の応募用紙に記入のうえ、メールに添付して応募ください。

※FAX・郵送は受け付けておりません。

●お問い合わせは NPO 法人まちの防災研究会 0770-47-5028
不在の場合は 090-8702-9547（松森）まで